

第2回ドローン産業研修

ドローン対策の現状と今後～大規模警備の視点から～

従来にない産業機器であるドローンは、飛行体として「安価・操縦が容易・安定性が高い・多様な機材を搭載可能・無線やネットの機能が充実」などの特長から、さまざまな業務分野での活用が進んでいます。一方、高性能な機体が容易に入手できるため、テロなどの犯罪行為への悪用も懸念され始めました。海外では、要人への攻撃事例なども大きな話題になっています。

今回の研修では、澤田雅之技術士事務所より、警察庁OBでいらっしゃる澤田様を東京より講師としてお招きします。同氏はドローン対策技術の研究など、警察・警備のお立場からのご見識が豊富です。悪用の可能性や技術開発や製品化の動向などを、詳しく解説いただきます。

産業用ドローン市場の拡大とともに、ドローン対策も新たなビジネス分野として成長が予想されます。黎明期の段階であるため、研究開発や事業参入などのビジネスチャンスも期待できます。ご関心ある会員のご受講をお待ちいたします。

講師略歴：昭和53年、京都大学(院)工学研究科修了、警察庁入庁、情報通信部門を中心に、顔識別技術の警察活動へ応用研究、警察の各種情報通信システム整備などに従事。平成25年、警察情報通信研究センター所長を最後に警察庁退職。平成27年、技術士事務所を開業。

●日時：9月27日(木) 午前10時～12時

●場所：大分県産業科学技術センター 第1研修室

●講師：澤田雅之技術士事務所 澤田雅之 氏

●概要：

ドローン悪用の可能性、テロ行為への懸念と事例、無線通信技術との関連、ドローン対策の現状と今後

●定員：各回40名

「第2回ドローン産業研修」受講お申込み

下記ホームページからのお申込みください。ホームページへのアクセスが難しい方は、FAXにて「貴社名・部署名・参加者お名前」をお知らせください。

お申込み〆切：開催前日の正午まで

大分 ドローン協議会

検索

<http://drone.oita-ri.jp/488>

お問合せ先：大分県ドローン協議会事務局（大分県産業科学技術センター内）
高木（秋本・幸） 電話：097-596-7100